

小栗地区津波避難タワー (小栗シャインタワー)



施設概要

収容可能 人数	100人	避難フロア までの高さ	5.4m	工事費	2億1千万円
避難対象 者	◇津波避難の際には、北へ逃げることを原則としておりますが、 <u>要配慮者(75歳以上の高齢者、障害をお持ちの方、要介護3以上の方、小さなお子さんをお連れの方、妊婦など)や逃げ遅れてしまい遠くまで逃げるできない方などが対象となります。</u>				
特記 事項	◇円滑な避難を可能とするため、階段の幅を広くした上で、一段一段の高さを小学校と同程度としています。また、階段下には、自力で階段を登ることができない方を搬送するため、担架を備え付けています。 ◇大地震発生時は、地震解錠ボックスが解錠(震度5弱以上)することにより、鍵が取り出せるため、施設内に入ることができます。 ◇避難フロアには、災害発生から2日間を過ごすために必要な物資を保管する備蓄倉庫を設けています。				
愛称等 について	◇本施設の愛称は、平坂小学校1年立山晃大さんによるものです。(応募総数597件の中から決定) ◇本施設に掲出している看板は、平坂中学校1年宮内 美憂さんがデザインしたものです。(応募総数312件の中から決定)				



津波避難タワーの愛称と看板デザイン

西尾市防災マスコット
「ぼうサイくん」

小栗地区 「小栗シャインタワー」



愛称

平坂小学校 1 年 たてやま こうた 立山晃大さん

愛称に込めた思い

かがやくみらいになってほしいから。

看板デザイン

平坂中学校 1 年 みやうち みう 宮内美憂さん

工 事 概 要

工 事 名 : 津波避難タワー建設工事【小栗地区津波避難タワー（仮称）】

工 事 場 所 : 西尾市小栗町一丁目 46 番地

発 注 者 : 西尾市危機管理局危機管理課

設 計 : 株式会社大河内設計

工 事 監 理 : 敏設計

施 工 : 丸洋建設株式会社

建 物 概 要 : 鉄骨構造 2 階建て 延床面積 144.00㎡